

おいしいいちご ありがとう



左から遠藤勇規校長、伊藤順久組合長、渡辺紗季さん(6年)、今川吉大さん(6年)、田代和彦専務

JANAのから町内全小中学校の児童生徒および教職員約1,600人分のいちごを寄贈いただきました。2月15日に学びの森小学校で贈呈式が行われ、JANAの役員から給食委員会の代表児童2名に手渡された後、校長から「農家の方が心を込めて作ったいちごを給食でおいしくいただきたいと思います」と感謝の気持ちが伝えられました。

あたたかいお気持ち ありがとうございます



市民団体「コーヒーカップ」として活動する磯幸子さん(大田原市:写真左)と加藤恵子さん(那須塩原市:写真右)から車いす3台を寄贈いただきました。お二人は、平成18年からフリーマーケットを開催し、売上金で車いすを購入し、東北の社会福祉協議会等へ寄贈する取り組みを続けています。町社会福祉協議会に対しては、平成21年度から合計23台の車いすを寄贈していただいています。(2/3 町長室)

伝統を守る 時庭の神楽



2月20日、時庭地区で江戸時代末期から伝わるといわれる町無形民俗文化財の「時庭の神楽」が行われ、五穀豊穰(ほうじょう)などを祈りました。

当日は、時庭神楽保存会の青年部の皆さんが集落内各戸を回り、神楽舞を披露し、御神楽で頭を噛み厄払いを行いました。160年以上も続く伝統芸能は、今なお、地域の方々によって大切に伝承されています。

新型コロナワクチン 3回目接種



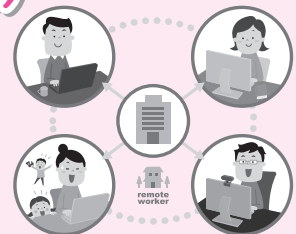
2月8日から、ゆめプラザ・那須で始まっています。3月からは、実施日を週4日から週6日に増やして実施しています。1日の接種人数は約300人で、5月中旬までには接種を希望する方への3回目接種が終了する見込みです。

WORK(ワーク)BASE(ベース)NASU(ナス) 4月4日(月)オープン!!

黒田原地区まちづくりセンターを、国の制度(地方創生テレワーク交付金)を活用し、新たなコミュニティ施設としてリニューアルオープンします。

新たな働き方であるテレワークに対応するため、今回の改修ではWi-Fi環境の整備をはじめ、コワーキングスペース、個室スペース、電話ボックス型の1人用個室「テレキューブ」を設置します。

現在、改修中のため詳細は4月号で掲載となりますが、ぜひご活用ください。



熱い思い みんなに届け!!



プレゼン動画視聴の様子(2月5日、那須高原小学校)

第4回プレゼンフェスティバルin那須が、地元企業の協賛など地域のサポートを得て開催され、小・中・高・大学院生や小中学校の教員を含めた25組の他、特別出演で高久保育園年長児も参加し、約90人のプレゼンとなりました。新型コロナウイルス感染症感染防止のため、事前に各組が撮影したプレゼン動画を2月5日～12日の期間にYouTubeで配信しました。

今年は「伝えたい学び・広げたい思い～那須町からの発信～」をテーマに、学校生活で感じたことや実践したこと、地域課題や社会問題などについて、熱いプレゼンを繰り広げました。

小学校ってどんなとこ? オンラインで交流会を開催



2月16日、田代友愛小1年生は、Web会議サービス「ZOOM」を活用して、令和4年4月から小学生になる幼稚園と保育園の園児に、学校生活の様子を紹介しました。

交流会には、大同保育園、那須高原保育園、高久保育園、千振保育園、那須みふじ幼稚園の園児46人が参加し、1年生の1日をまとめた動画と教室・施設の案内や先生・児童へのインタビュー動画を視聴しました。



園児からの「学校は大きいですか?」「おもちゃはありますか?」「先生は優しいですか?」などたくさん質問に丁寧に答えました。

生放送にチャレンジ!「なすTeen's RADIO PROJECT2021」 ～生放送の様子をお見せします～

那須中央と那須中の生徒6人は、株式会社エフエム栃木で協力のもと、「那須町のヨーグルト」の魅力を生放送で伝えるためにワークショップを行ってきました(2月号19項掲載)。2月5日、森林ノ牧場、那須高原りんどう湖ファミリー牧場、南ヶ丘牧場への取材を経て、2月20日の生放送に挑戦しました。

放送最後には、「那須の良いところをいっぱい知ることができた」「地元のことでも知らないことがたくさんあった」「ビビったけど、取材も生放送も楽しかった」「来年もプロジェクトに参加したい」などと感想を話しました。

町の魅力を知ってもらいたいという思いで、自ら手を挙げて参加した生徒たちにとって、とても貴重な経験になりました。



後列左から、西村志帆さん(那須中)、染谷あいねさん(那須中央)、中林柚乃さん(那須中)、くぼたあやのさん。前列左から、平山陽乙さん(那須中央中)、高根澤諒瑛さん(那須中央中)、星さくらさん(那須中央中)

16時15分～

緊張した面持ちでスタジオ入り。恐る恐るヘッドホンを付ける様子からも緊張が伝わります。



17時～

ラジオパーソナリティのくぼたあやのさんと一緒に本番まで入念に原稿をチェックしました。



20時頃

平久井教育長は、「さすが那須町の子は本番に強い。すばらしかった」と講評しました。



19時～

いざ本番。各牧場のヨーグルトの生産方法や特長などを紹介し、取材で感じたことや考えたことを自分の言葉で伝えました。



家族や地域の方と語り合うきっかけに

相馬綾佳さん（筒地）

「わたしたちの町には、どうぶつのための道路があるんだって!」、テレビを見ていた小学生の娘が嬉しそうに話してくれました。私も時期を同じくして広報紙で平成の森のアニマルパスウェイの取り組みを読んでいたのも、そのままSDGsの話題で盛り上がりました。幼い頃から回覧板で広報紙が届くと、知り合いはいないかな?とページをめくったものですが、広報紙離れはどこ家庭にも存在するなと感じます。那須町文化財地図を見ても、町の歴史の深さ尊さは圧巻です。子どもたちの通う小学校では高久地区の歴史を学ぶ活動がありますが、歴史を近くに感じられる時間は貴重であり、分かりやすい解説で次の世代にもずっと語り継がれていってほしいと願うばかりです。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域の行事が簡素化、中止になることが当たり前になってきた昨今、広報那須が家族や近所の方たちとの語り合うきっかけになるとことを期待します。歴史の事、町の出来事が他人事ではなく自分事になり、愛情も増すのではと思います。大切に保管しておきたい号が、どの家庭もあることを願っています。

移住・定住に関する専用ページを

土肥義則さん（大同）

広報紙をモニターの目線で見させていただいたおかげで、広報紙の重要性と将来性をより感じた次第です。当初の紙面は文字が多い印象を受けましたが、段々と写真やイラストが多く入れられ紙面が柔らかく読みやすくなってきました。また最近の傾向として他の市町村情報や、葉山などの御用邸繋りの提携紹介も増え、広報紙が外へ広がっていく兆しが感じられます。そこで提言ですが、那須町が取り組んでいる人口減少を防ぐ対策の一つである移住・定住の促進について、2018年に発行されたPR冊子がありますが、年月が経つと内容も古くなり、冊子そのものが忘れられます。その点広報紙は毎月発行している強みがあり内容も新鮮です。そこで広報紙の中に移住・定住を加味した専用ページを作り、他県の人が見ても那須町に来てみたいと思わせる記事が常に掲載されていれば、広報紙は大いに貢献できると思います。そうなれば私が首都圏の知人に見せたいページをネットで直ぐに送ることも出来ます。那須町の人口減少を打破するには、広報紙のポジションを生かしたチャレンジを試みることも必要かと思われまます。

自発的に公務員の報酬削減を

森進さん（羽原）

2022年、岸田内閣がスタートしました。さまざまな国難問題は、町民一人ひとりが我が身にも少なからず降りかかっていることをしっかり考えなければなりません。全てを忘れてのんびり暮らしたいと思う反面、性格上、何かを言わないと落ち着けない己の性格に自分ながら手を焼いています。苦言中の苦言になりますが、公職の方々の給与・賞与等がコロナ禍においても100%支給されていることについて、少なくとも30%カットをお願いできないかと思えます。国民がこのコロナで生活苦を含めて辟易している状態です。その苦難を想い、自発的に公務員の方の報酬削減を一考願えれば幸いです。ちなみに近況生活の一端を。昨年10月頃、家の下屋に親猫が連れてきたのか、誰かが置いていったのか、子猫が捨てられていました。最初は近寄りもしませんでした。今は妻に抱っこされるようになりました。されどまだ家の中には入らず、この寒気の中、外の猫小屋で暮らしています。2匹で寄り添って寝ていますが、風邪などを引かないか心配です。猫の好きな方、よろしければお譲りします。

健康診断、忘れずに予約を

森隆政さん（西町）

私事で恐縮だが、妻が二年余の闘病を経て亡くなった。病気は肺がんのステージ4。見つかった時には既に3センチくらいの大さきになっていて頸椎等にも転移していた。何故、もっと早く見付けてやれなかったか、後悔は募るばかりだ。妻は病院が嫌いで体調が悪くてもなかなか病院に行かない。どこも悪くないのに身体を検査される健診等はずっと嫌だった。私は毎年人間ドックを受けていたので何度も行こうと誘ったが、頑として行かない。せめて町の健診を受けたりとしつこく勧めて渋々出掛けるといった具合だ。だが、がんが見つかった頃にはまた健診にも行かなくなっていたと思う。健診等を受ければ、必ず重大な疾患が見つかるとは限らない。それでも、受けた方が何もしないで放置しておくよりは医学的見地から必要な機器を使って診断するので、発見の確率は飛躍的に高まる。妻も健診等を受けていればもっと早くがんが見つかり、転移もなく手術で取り除けたかもしれない。来年度健診の案内が届いた。私のような後悔をしないためにも皆さんも忘れずに予約の申し込みをしてほしい。広報紙でも定期健診の重要性をもっと周知すべきだと思う。

No.15



今月の人

地域のために活動する人や
団体を紹介します



那須町交通指導員会

会長 渡邊勝久さん(下芦野)

子どもたちが安全に登校できる
よう、交通量が多い場所や信号の
ない交差点などに立ち誘導する交
通指導員。町内で10名が活動して
います。町交通指導員会会長の渡
邊勝久さんにお話を伺いました。

―交通指導員を始めたきっかけは
私が平成17年に退職した頃、旧
今市市内で下校途中の小学生が誘
拐される事件が起きました。子ど
もたちが安全な学校生活を送れる
ようにと、旧芦野小に登校する子
どもたちと一緒に国道294号線
を歩き始めたことがきっかけです。
今で言うスクールガードですが、
始めた頃はそのような言葉もあり
ませんでした。その後、旧芦野小
のスクールガードとなり3年間活
動しました。平成21年に町の委嘱
を受け交通指導員になりました。
以来13年、地域の子どもたちの登
校を見守っています。

―続ける思いは
毎朝子どもたちから元気をもら
い、続けることができました。未来
の宝である子どもたちを交通事故
などから守れるよう務めたいと考
えています。

―町民のみなさんへ

近年は高齢者の交通事故が増え
ています。地域の交通安全のため
に、運転する際は時間に余裕を持
ってお出かけください。ながら
運転は絶対にやめましょう。

短歌

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

那須の地を終の住家と移りきて

卒寿のふたりに春の近づく

厳寒の今年も春告ぐ福寿草

季節違えず根雪溶かして

守屋はるみ

秋山 幹夫

俳句 (2022.3月号)

・那須文芸

あるじ待つ犬の瞳や寒の月

寒月のあれがウサギの耳かしら

寒月やどこまで続く那須野原

蹤いてくる固き靴音寒の月

高台の竹藪渡る寒の月

寒月や引き込み線に眠る貨車

白梅に何の願ひや結び文

亡き夫にバレンタインのチョコレート

風荒みふくらまずめも身をほそめ

羊羹の売り切れ続く浅き春

陽だまりに誇らしげに咲く福寿草

床の間の椿綻ぶ楽茶碗

椿咲く聖母の像の気高さよ

急磴を来て奥院の椿かな

越後路や生涯見れぬ雪椿

地に落ちてひかりとなりぬ紅椿

椿咲くひとひらぎの夕明り

咲きなごむ里華やげる山椿

森ひとつ動き出したる雪解風

井上 博子

池田 裕子

高畑 和子

中込とし郎

杉本 美風

高久 巻江

丹野 セツ

中島 君江

高久 昇一

藤井康太郎

平良トシ子

長島 啓子

七海 英音

岡部 慶子

仲川 光風

小森 静江

郷 華

大島 昇

平岡 丈子

あなたの「声」を聞かせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・意見
をお待ちしています。名前と連絡先とともに、郵
便、ファクシミリ、電子メールで下記までお寄せく
ださい。

■送付先 総務課広報広聴係

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

Fax 72-1133 ☑koho@town.nasu.lg.jp

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲
載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 3月18日(金)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

総務課広報広聴係 ☎72-6901

無料相談会



	日程	時間	場所	内容(対応者)	予約・問合せ
行政相談	3月18日(金) 4月1日(金)	9:00~12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと (平山英夫行政相談委員)	自宅 ☎72-5234
人権相談	3月28日(月)	9:30~12:00	ゆめプラザ・那須	人権に関すること (人権擁護委員2名)	保健福祉課 ☎72-6917
心配ごと相談	3月23日(水)	10:00~15:00	ゆめプラザ・那須	身の回りの心配ごと (民生委員2名)	社会福祉協議会 ☎72-5133
子育て相談	3月19日(土)	9:00~17:00	子育て支援センター	子育てで不安なこと (児童家庭相談員 ほか)	子育て支援センター(※1) ☎71-1137
こころの健康日相談	3月11日(金)	10:00~16:00	保健センター	心身の不調、 人間関係の悩み (カウンセラー)	保健センター ☎72-5858
交通事故巡回相談	3月23日(水)	10:00~11:00 13:00~14:00	那須県民相談室 (県那須庁舎)	損害賠償、示談交渉など (交通事故相談員1名)	県民プラザ(※2) ☎028-623-2188
不動産相談	3月23日(水)	13:30~15:30	不動産会館県北支部	不動産取引など (相談員2名)	宅建協会県北支部 ☎0287-62-6677
広域無料法律相談	4月14日(木)	13:30~16:30	トコトコ大田原(3階)	法律上の困りごと (弁護士1名)	大田原市総務課(※3) ☎0287-23-1111
高齢者の総合相談	月~金曜日	8:30~17:00	ゆめプラザ・那須 保健福祉課	高齢者の介護、虐待、 福祉、健康など (相談内容による)	地域包括支援センター ☎71-1138 保健福祉課 ☎72-6917.6910
障がい等の総合相談窓口	【町委託業者】○指定相談支援事業所ノエル ☎73-5315 ○地域生活支援センターゆずり葉(那須塩原市) ☎63-7777				保健福祉課障がい者福祉係 ☎72-6917

※1 子育て相談：別日の希望がある方はご相談ください。

※2 交通事故巡回相談：相談日3日前（土日祝日等を除く）までに電話で予約。予約がないときは、巡回相談を実施しません。

※3 広域無料法律相談：4月7日(木)~13日(水)の期間に電話で予約。



司法書士無料法律相談会

- ▼日程 毎月第2・第4金曜日
- ▼時間 午後2時~4時30分
- ▼場所 栃木県司法書士会館
(宇都宮市幸町1番4号)
- ▼相談内容
成年後見・相続・遺言に関する相談(財産管理、任意後見契約、後見開始の申立、相続手続、遺言書の作成など)
- ▼費用 無料
- ▼相談方法 面談・要予約(月~金曜日の午前9時~午後5時)
- ▼申込み・問合せ リーガルサポートとちぎ支部
☎028-632-9420

消費の豆知識

蒸気が出る家電での「やけど」に注意!

家電の中には稼働の際に高温の蒸気が出るものがあり、その蒸気に触れるとやけどを負う可能性が高く大変危険です。コロナ禍で家の中で過ごす時間も増えており、これらの家電の使用頻度も増えていきます。特に乳幼児の手が届かない位置に設置するなど注意しましょう。

【消費者へのアドバイス】

蒸気レス、蒸気カット、蒸気セーブなど、高温蒸気への対策機能が表示された家電もあります。蒸気によるやけどを防ぐために、購入の際はこれらを選ぶことを検討しましょう。

消費者トラブルを防ぐには、周囲の方による見守りも非常に大切です。不安に思った場合やトラブルになった場合は消費生活センター等に相談してください。

▼問合せ

- 那須町消費生活センター
☎72-6937
- 栃木県消費生活センター
☎028-625-2227



令和4年3・4月のカレンダー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各施設で利用制限をする場合があります。
最新の状況は、町ホームページをご覧ください。

3月10日～4月9日

3月	
10 木	
11 金	こころの健康相談（保健センター 午前10時～午後4時）
12 土	
13 日	休日当番医診療 緑の杜クリニック(☎67-3339)
14 月	休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム）
15 火	休館（ゆめプラザ・那須）
16 水	休館（りぼーる）
17 木	
18 金	行政相談（ゆめプラザ・那須 午前9時～正午）
19 土	子育て相談（子育て支援センター 午前9時～午後5時）
20 日	休日当番医診療 なすのクリニック（☎60-5211） 毎月第3日曜日は家庭の日です。 ～家庭のさずなを深める日としましょう～那須町教育委員会
21 月	休日当番医診療 那須高原クリニック（☎67-2701） 休館（ゆめプラザ・那須）
22 火	休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、ゆめプラザ・那須）
23 水	交通事故巡回相談（那須県民相談室 午前10時～、午後1時～） 不動産無料相談（不動産会館東北支部 午後1時30分～3時30分） 心配ごと相談（ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時） 休館（りぼーる）

24 木	
25 金	
26 土	
27 日	休日当番医診療 田崎医院（☎72-0111）
28 月	人権相談（ゆめプラザ・那須 午前9時30分～正午） 休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム）
29 火	休館（ゆめプラザ・那須） 探訪館臨時休館
30 水	休館（りぼーる） 探訪館臨時休館
31 木	探訪館臨時休館
4月	
1 金	行政相談（ゆめプラザ・那須 午前9時～正午） 探訪館臨時休館
2 土	
3 日	休日当番医診療 ふくだ内科クリニック（☎73-8170） 休館（ゆめプラザ・那須）
4 月	休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム）
5 火	広報那須4月号発行
6 水	休館（りぼーる）
7 木	
8 金	
9 土	

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町立図書館（☎72-5840）、スポセン：那須町スポーツセンター（☎72-5959）、文セン：那須町文化センター（☎72-6565）、探訪館：那須歴史探訪館（☎74-7007）、ドーム：那須スイミングドーム（☎72-6788）、ゆめプラザ・那須：那須町子ども未来課（☎72-6959）、りぼーる：りぼーる・たなか（☎73-5347）です。

※健診等は子育て・ほけんだより(15ページ)をご覧ください。

※内容等は変更になる場合があります。

広報那須4月号 4月5日(火)発行

3月の納税

納期限3月15日(火)

・入湯税（毎月15日まで）

納め忘れの町税はありませんか？今一度ご確認ください。

- 納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。
- クレジットカード納付や、LINEPay、PayPayでの納付もできます。

（クレジットカードの納付は町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税のみ納期限内に限ります。詳しくは税務課まで☎72-6904）

毎週水曜日に夜間延長窓口を開設しています

■開設課（本庁）

- 住民生活課（☎72-6908）
- 保健福祉課（☎72-6910）
- 税務課（☎72-6936）

■開設時間

午後5時15分～7時

※水曜日が祝日の場合は木曜日に開設



那須町と 近現代の人々

vol.03



松本武雄
(1902-1979)

3月号は前号から引き続き、寄居地区の松本兄弟を紹介し

ます。
松本武雄（1902～1979）は、教員・那須町教育長や助役として活躍しました。昭和4年に27歳の若さで湯本小学校（旧那須小学校）校長に就任すると、昭和4～8年までの校長時代、冬季の体育にスキーを導入しました。また、昭和5年には、日本を代表する民衆派詩人白鳥省吾による作詞、音楽家・尺八奏者の福田蘭堂による作曲で校歌が制定されました。このコンビは「那須小唄」も作詞作曲しており、永く歌い継ぎたい那須町の校歌・民謡をつくりました。

ています。昭和29年に那須町が誕生すると、初代教育長・助役を務め、現在につながる町の行政・教育の基礎を築き上げました。

松本文雄（1905～1989）は、教育者・詩人として活躍し、詩人としては帆平と名乗りました。現大田原高校在学中から詩作を開始し、『くろ土』を発刊します。その後上京し、現東京学芸大学を卒業すると、教員をする傍ら詩作を行い、白鳥省吾に師事し、『地上楽園』の同人として編集に携わります。この縁により湯本小学校校歌は白鳥が作詞したとされています。昭和13～16年には『詩人界』を主宰し、「日本近代詩の父」萩原朔太郎をはじめ、塩原の泉濠太郎・白河の大谷忠一郎らが寄稿しました。

戦後は、日本児童文化功労者を受賞し、日本定型詩人会会長、日本詩人連盟相談役を歴任しました。また寄居尋常小学校、芦野中学校、杉並区立和田小学校、三鷹市立第四小学校の校歌作詞も手掛けて

います。

植竹守雄（旧姓松本）は黒田原郵便局長を務めました。現大田原高校・早稲田大学を卒業後、黒田原郵便局長として地域の通信・通信に貢献しています。



松本帆平
(1905-1989)

問合せ

那須歴史探訪館
☎747007



広報那須をより良い広報紙にするため、身近な活動・情報の提供や、広報紙に対する意見を寄せくださる広報モニター。新しいコーナーの提案や、紙面作りのアドバイスもいただいています▼3月号では、4名の広報モニターの皆さんからいただいた広報紙や町に対する提言を紹介しています（24ページ）▼

町民の皆さんからの感想や地域の情報なども随時募集しています。はがきやフアクシミリ、電子メールで総務課までお寄せください▼4月号からは、新しい表紙シリーズを予定しています。特集や町からのお知らせのほかにも、偶数月号に掲載している福島県西郷村とのコラボ企画や、裏表紙の「那須町と近現代の人々」など、読者の皆さんに町の魅力を再発見してもらえる内容となるよう取り組みたいと思

います▼さて、御用邸所在地友好都市協定を結んだ神奈川県葉山町の広報葉山3月号で、静岡県下田市と那須町が紹介されました。下田市の美しい海やペリーロード、那須町の茶臼岳やロイヤルロードなどの写真がクイズ形式で掲載され、両市町の広報担当者がそれぞれの市町の魅力を紹介しています。広報葉山3月号は葉山町のホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。

こんにちは 赤ちゃん



令和3年7月20日生

ゆうのすけ 畑 侑之介くん(丸山)

父 和希さん
母 志織さん

侑之介くんは…

お姉ちゃんが大好きで仲良く遊んでいます。すくすく育つてね。

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口 (2月1日現在・住民基本台帳) ()の数字は前月比

•世帯数	10,504世帯 (-1)	出生	6人 (0)
•人口	24,533人 (-5)	死亡	31人 (- 4)
	男 12,216人 (+7)	転入	73人 (+26)
	女 12,317人 (-12)	転出	53人 (+ 1)
		その他	2人